

令和7年度秋田県立武道館 通年剣道教室 開催要項

1. 主 催 一般財団法人秋田県総合公社 武道館事務所
2. 期 間 令和7年4月9日（水）～令和8年3月20日（金）
※新型コロナウイルスの状況により、開始日を変更させていただく場合がございます。
日程変更があった場合、お申込み頂いた皆様へ随時ご連絡させていただきます。
3. 会 場 秋田県立武道館「剣道場」
4. コー ス ・初級コース 定員 30 名：小・中学生 未経験者・経験者
・上級コース 定員 30 名：高校生～一般
5. 時 間 初級コース：17：45～19：15 上級コース：19：00～20：30
6. 講 師 範士八段 目黒 大作
7. 参 加 料 年間 20,000円 ※保険料別
・納入方法は一括、3分割、5分割からお選びください。
※ 参加開始月により参加料が変更になります。詳細は武道館担当者にお問い合わせください
・納入日 一括：(4/9)
3分割：(4/9, 9/3, 1/21)
5分割：(4/9, 7/9, 9/3, 11/5, 1/21)
8. 保 険 料 ・参加者には、安全のためにスポーツ傷害保険に加入していただきます。(他の保険に入会されている場合は必要ありません。この教室での活動も対象になるかご確認ください)
・年間保険料 (年齢は4月1日時点)
中学生以下：800円、64歳以下：1,850円、65歳以上：1,200円
(保険適用は保険料納付から約1週間を要します)
9. 申し込み 3月20日（木）から随時受付します。年度途中からの参加など、通年で参加出来ない場合でも、対応いたしますので武道館までお問い合わせ下さい。仮申込は電話でも可です。
10. 用 具 稽古着、袴、竹刀、防具一式
※初級コースの方は用具の必要はありません。武道館の用具を使用できます。
動きやすい服装で、飲み物・タオル等を準備してください。
11. 開 催 日 毎週水曜日（詳細は下記のとおり） () は回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開 催 日	9(1)	14(4)	4(7)	2(11)	6(15)	3(17)	1(21)	5(26)	3(28)	7(32)	4(35)	4(38)
	16(2)	21(5)	11(8)	9(12)	20(16)	10(18)	8(22)	26(27)	10(29)	21(33)	18(36)	11(39)
	23(3)	28(6)	18(9)	16(13)		17(19)	15(23)		17(30)	28(34)	25(37)	20(40)
			25(10)	30(14)		24(20)	22(24)		24(31)			
						29(25)						

※ 3/20(金)は納会となります。9：30～12：00を予定しています。

12. 感染予防対策について 教室実施にあたって、十分な対策を行います（アルコール消毒・検温・用具の消毒等）。各自、マスク着用等で感染予防対策を万全にし、教室参加をお願い致します。また、夏場における熱中症対策として水筒等飲み物をご持参ください。引率の方の感染症・熱中症対策も宜しくお願い致します。
13. 問い合わせ 〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄 2-2

一般財団法人秋田県総合公社 武道館事務所 TEL 018-862-6651

通年剣道教室 実施要領

秋田県立武道館

技 能 区 分 指 導 項 目			初 級		上 級
			未経験者	経験者	
実技・実践	1	楽しみながら剣道への導入をはかる内容	◎	○	○
	2	所作・礼法・着装（稽古着・袴） 安全管理	◎	◎	◎
	3	構・足のつかい方、空間打突（素振り） （対人）相対動作・礼法	◎	◎	○
	4	基本打ち（打ち方、打たせ方）間合、 気（発声）・剣（竹刀）・体（足）の一致	◎	◎	○
	5	切り返し（打ち方、打たせ方） 体当たりを入れた切り返し	○	◎	○
	6	打込稽古（掛り方、受け方） 掛り稽古（掛り方、受け方）	○	○	◎
	7	引き立て稽古、指導稽古 各種稽古法、試合			◎
技・形	8	木刀による剣道基本技稽古法 九本表裏、掛り手、元立ち		○ (3本)	○ (9本)
	9	日本剣道形 太刀七本、小太刀三本			○
理 論	10	指導法 指導・指導者のあり方 個人・集団指導法 初心者指導法			○
	11	剣道理論①剣道の理念、修練の心構え 指導の心構え、試合のあり方		△	◎
	12	剣道理論②剣道の特性 剣道の歴史、他	△	△	○
	13	審判法 理論の実践			○
	14	審査 審査上の心構え、昇段への取り組み			○
	15	演習 指導法、審判、剣道形			◎

(◎重点的に取り組む ○通常の取り組み)

(注) ・教室参加者の実態にあわせて、指導項目の時間数について決定する。

・女性剣道教室（子供をつれてこられる方も一緒に剣道を）

・テキスト 全剣連書籍を中心に指導を進める。

剣道指導要領

剣道社会体育教本

木刀による剣道基本稽古法

日本剣道形解説書

試合・審判規則

運営要領の手引き

剣道講習資料

称号・段位審査規則 等